

キャプション

UiPath Orchestrator

UiPath Orchestrator特別キャンペーン

2019年2月15日～3月31日までにライセンスを使用開始する場合に特別価格にてご提供致します。

■ OrchestratorはRPAガバナンスにおいて必須の手段

ロボットが増えると、RPAプロジェクトを社内でさらに横展開する必要が出てきます。

- ・ 10台以上が導入検討の目安

Orchestratorがあれば、管理、監視、分析によるPDCAサイクルが回せるようになる稼働実績の計測ができます。

- ・ エラーが発生しているロボットの保守
- ・ ルールにのっとったワークフローのリリース管理
- ・ ジョブのパフォーマンス分析
- ・ StudioとRobotのライセンス集中管理

1) Orchestrator接続時のみワークフローの開発や実行が可能という運用できる

2) ノラRobotの防止、ノラExcel VBAの二の舞にはならない

詳細は弊社の担当営業にお問い合わせください。

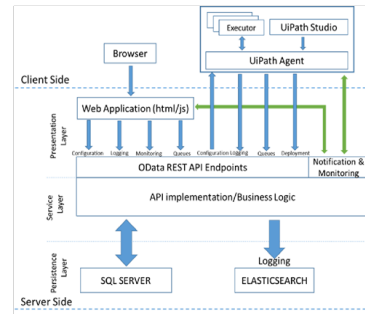
見出しが入ります

■ Orchestratorの機能

Orchestratorの主要機能

ロボット管理	<ul style="list-style-type: none"> ■ ロボット一覧の把握 ■ ロボットのステータス監視 ■ ロボットのライセンス管理 ■ ロボットのスケジューリング
ワークフロー・ジョブ管理	<ul style="list-style-type: none"> ■ ワークフローのリリース管理 ■ ジョブの実行ログ管理 ■ アラートの発報
ユーザ管理・監査証跡	<ul style="list-style-type: none"> ■ パスワードの管理 ■ 権限の設定 ■ 監査証跡

Orchestratorアーキテクチャ



- 構成要素: Webサーバー(IIS)・SQLサーバー (オプションでElasticsearch / Kibana)
- すべてのロボットは仮想マシンで構成が可能
- Orchestratorサーバー1台でUnattended Robotを100台まで制御可能

RPAの管理・統制・セキュリティの保持が可能に

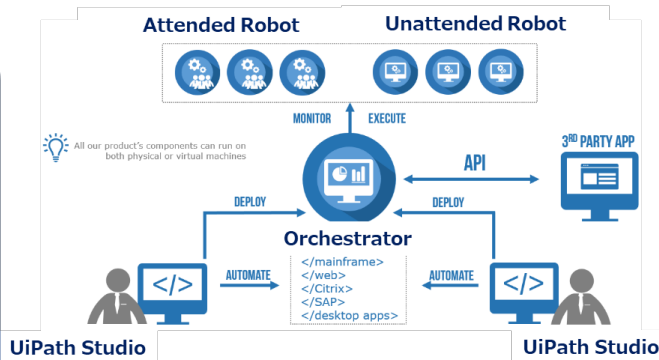
■ UiPath製品構成

Attended Robot/ Unattended Robot



デジタルレイバー

- Attended Robot: 人間と共に作業し、プロセスを自動的に完了するのを支援
- Unattended Robot: 人間とのやりとりが無く(無人で)動作
- 優れた精度を誇るコンピュータビジョンテクノロジー



UiPath Studio RPAワークフロー開発ツール



- 直観的な操作性
- テンプレートからの作成
- ドラッグアンドドロップ操作
- レコーディング機能
- Citrixウィザード
- OCR/AIとの連携

Orchestrator

ORCHESTRATOR

管理コンソール

- インテリジェントな管理:
- ワークフローのデプロイ/リリース管理
 - スケジュール管理
 - キューによる分散処理
 - 実行ログの集中管理
 - Elasticsearch / Kibanaの活用による充実した分析機能
 - エンタープライズレベルのセキュリティ
 - APIによる外部連携

日本ユニシス株式会社

本社 東京都江東区豊洲1-1-1 〒135-8560
 電話 03-5546-4111 (大代表)
<https://www.unisys.co.jp/>

●お問い合わせ先
 日本ユニシス株式会社
 Techマーケティング&デザイン企画部データ&サービス企画部
 業務改革サービス企画室

お問い合わせはこちらから